



わくわく 田原っ子 Part II

令和5年度 学校地域教育目標

やさしく、かしこく、たくましい「山坂達者な田原っ子」の育成

～心豊かでたくましく、自ら考え主体的に行動する子どもを育てる～

学校スローガン ◎自他を大切にしよう ◎考え進んでやってみよう ◎最後までがんばろう

学校行事でいっぱいのお秋！達成感を味わえるよう取り組んでいます！

10月の運動会から、稲刈り、芋ほり、田原の郷交流会、見学旅行、田原坂ウォークラリー、就学時検診、熊本市学力調査、植木地区音楽・学習交流会、修学旅行、カルビー出前講座・・・と続きました。この後も授業参観、人権集会、学校保健委員会(子どもフォーラム)・・・と続きます。その一つ一つの行事をしっかりと取り組めるよう、目標をもってそれぞれの学年で頑張っています。3つの学校スローガンを意識して取り組んでほしいといつも思っていますし、教師側は、そうできるように働きかけ、子どもたちもしっかり取り組んでいます。一部を紹介します。

【植木地区音楽・学習交流会(4年生)11/17】

コロナが落ち着き、昨年度より、これまでの地区音楽会が音楽の要素を含んだ学習の交流会として復活し、植木地区8校の小学校の2回目の交流会が開催されました。

田原小からは4年生が代表で参加しました。公共バスを利用し、雨風の中、徒歩で植木文化ホールへ行き、プログラム1番で合唱と学校紹介を発表しました。合唱曲は田原に住む子どもたちにとっては外せない「田原坂」と、学習発表会で披露する「Dream & Dream」を大久保先生の伴奏、東先生の指揮で歌いました。4年生で初めて練習した2部合唱ですが、音の重なりが難しく、朝の時間と音楽の時間に何度も練習をしました。昼休みも校舎のどこからともなく歌声が聞こえてきました。声の出し方も響きを感じて出せるようになってきましたし、音の重なりも耳を働かせ聴くことができるようになってきました。本番はとても緊張していたようで、表情が硬かったのですが、会場が手拍子をしてくれると笑顔が出てきました。練習してきたことがしっかり出せた発表となりました。



【田原坂ウォークラリー史跡ガイド(6年生)11/3】

今年も800人ほどの参加者を迎え「田原坂ウォークラリー」が行われました。秋晴れの心地のよい日で、7Km程の距離を参加者は秋の季節を感じ、おいしい空気を味わいながら歩きました。周りにある史跡のガイドを今年も袴姿の6年生が担当してくれました。1学期から田原のことを調べ、まとめ、自宅でも資料を作ったり、練習をしたりと当日聞いてくれる方にわかりやすく説明できるようにと頑張っていました。当日は、同じ説明を30回近くガイドしたそうで、聞き取りやすい声の大きさや言葉で、堂々としている姿にとてもうれしく感じました。保護者の皆様や地域の方のご協力により、とてもいい学びの機会がもてました。ご協力ありがとうございました。



平和のありがたさ、命の尊さをさらに感じ、平和のバトンを受け継ぎました！【修学旅行6年生・11/26,27】

6年生18名は、秋空が広がる長崎を1泊2日旅しました。

長崎市内に到着し、最初に被爆体験講話を聞きました。写真や地図等資料を用いながら、ご自分が目にした原爆投下後の街や周りの人の悲惨な状況を、心を込めて熱心に話してくださいました。最後に「2度と戦争を起こしてはいけない」と「平和のバトン」を握手で受け継ぎました。世界で起こっている戦争が早く終わってほしいと強く願った講話でした。その後、市内のフィールドワーク、平和集会、資料館見学をし、さらに原爆の恐ろしさ、平和のありがたさを感じました。2日目は、ハウステンボスで楽しみました。計画通りに遊びや買い物ができなかった班もあったようでしたが、満足いく時間が過ごせたようです。思い出残る2日間になりました。

